

うっすらと汗ばむほどの陽気が、本格的な夏の近いことを知らせています。子どもたちは新しい環境にも慣れ、学習に遊びに一生懸命取り組んでいます。子どもたちにとって、学校が「楽しい」「安心できる場所」と思えるように、子どもたちの思いに寄り添いながら個々に応じた支援ができればと考えています。

季節の変わり目ですので、体調を崩されませんようお気をつけください。

学校行事予定



令和7年6月

- 6/4（水）高3進路説明会
- 6/9（月）～13日（金）高2現場実習
- 6/16（月）～20日（金）高2現場実習
- 6/18（水）高等部入学希望者説明会
- 6/23（月）～27日（金）高2現場実習
- 6/27（金）中3社会体験学習



※行事や授業予定は今後変更もあります。変更時は本校 HPにてお知らせします。

いなみ野特別支援学校 HP

<https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/inamino-sn/>

QRコードはコチラ！ ⇒



いなみ野の学習活動



小学部

4月30日（水）に新転入生歓迎会を行いました。5・6年生の司会に合わせて、新転入生が順番に自己紹介したり、この日に向けて2～6年生のみんなが作ったメダルのプレゼントをしたりと楽しい時間を過ごすことができました。



中学部

雨の日は多目的室で体育をしています。『ボールはさみリレー』では、2人1組になってラケットでボールをはさみ、落とさないように慎重に運びました。部屋中には応援の声が飛び交い、とても盛り上がっていました。



高等部

入学してはやいもので1か月あまりが過ぎました。学年の親睦を深めようと、お隣の稲美中央公園をお借りして、学年集会を行いました。天候もよく楽しい時間を過ごすことができ、これから高校生活を一緒に送る仲間づくりの良い機会となったことと思います。「逃走中」のハンターも登場し、大盛り上がりの集会となりました。

ちょっと

ひとやすみ



『ちょっとひとやすみ』では、今年度も学校や支援の場で役に立つ本を紹介していきます。



「発達障害? グレーゾーン? こどもへの接し方に悩んだら読む本」 米澤好史 フォレスト出版

- ・大人の言うことを聞こうとしない
- ・注意されるとよけいに困った行動が増える
- ・「どうせ無理」と、行動する前から諦めてしまう・・・

一見発達障害かのように見える子どもの行動は、愛着の問題が原因であることが多いそうです。

愛着の問題・・・愛情不足?

いえいえ、そうではありません。

どんなに愛情を注いでも、愛着の問題は起こりうるものなのです。

本書では、困った行動を減らす接し方、愛情を伝える接し方がわかりやすく解説されています。

保護者向けに書かれた本のようにありますが、保護者と連携する立場にある私たち教員も読むべき一冊だと感じました。

“人が幸せに生きていくためのこころの基盤、「愛着」”について考え、子どもへの接し方を見つめなおすきっかけに、おすすめです。

※本の掲載については、出版社、著者の承諾を得ています。

支援のタネ



「録音機能付きボタンを使った朝の会」

発語が難しいお子さんが、録音機能付きボタン (VOCA) を使うことで、朝の会に意欲的に取り組めるかもしれません。

例えば、教師が代わりに声を録音しておくと、ボタンを押すだけで音声流れます。

「皆さん、おはようございます」

「(朝のうたで) ミュージック、スタート」

「きょうのよていです」

「これで、あさのかいをおわります」

大手ネット通販サイトでは比較的安価なものが販売されています。

一つのボタンに一つの音声しか録音できませんが、自分がボタンを操作して朝の会を進めたという達成感を持つことができます。

